



# 生涯学習 だより

## 「くらやみ祭」だけじゃない！ 伝えよう・広げよう・府中の魅力

あなたは府中をどのように伝えますか？  
東京オリンピック・パラリンピックを機会に府中を訪れる親せきや友人。あなたは府中の魅力をどのように伝えますか？ 武蔵国の中心としての歴史、くらやみ祭に代表される伝統文化、昨年盛り上がった「ラグビーの街・府中」など、話の種は様々ありますね。この機にいろいろな魅力を調べて、広く伝えていきましょう！

### こうして学ぼう！ 調べよう！

- ◆「歴史は学ぶものではなく旅するものです」  
どこかで聞いたセリフですが、武蔵国の中心としての歴史を知るなら「市内観光ミニツアー」がお勧め。毎週木曜日と毎月第一土曜日の午前10時から約2時間の街歩きで、観光ボランティアガイドが無料で案内してくれます。起点は大國魂神社交番横の府中市観光情報センター。大國魂神社や中世の府中を詳しく知るには手軽に参加できて、往時の事がよくわかります。
- ◆歴史や郷土資料に関する質問をしよう！  
古代国府を中心とした市の歴史や文化に関して詳しく知るなら「ふるさと府中歴史館」の国府資料展示室（1階）がお勧め。遺跡の発掘調査の成果が分かりやすく展示されています。歴史館は大國魂神社の境内にあり、くらやみ祭の映像紹介コーナーもあります。  
2階の公文書史料室では、専門の職員が、府中の歴史や郷土資料に関する質問に丁寧に答えてくれます。また「100年前の今日の新聞コーナー」では100年前の同日同付の新聞を日替わりで展示しています。

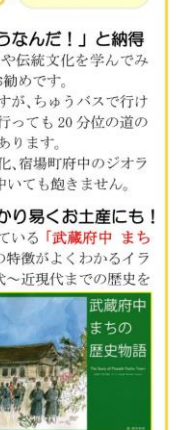
- ◆ジオラマ展示で「へ〜、そうなんだ！」と納得  
古代から現代までの府中の歴史や伝統文化を学んでみたいなら「郷土の森博物館」がお勧めです。ちょっと遠いような感じがしますが、ちゅうバスで行けば、分倍河原駅から徒歩。歩いて行っても20分位の道のりです。府中駅発のちゅうバスもあります。  
博物館には府中の歴史や伝統文化、宿場町府中のジオラマなど楽しい展示が満載で、1日中いても飽きません。
- ◆ビジュアル版府中市史、分かり易くお土産にも！  
府中の歴史を6カ国語で紹介している「武蔵府中 まちの歴史物語」（府中市刊）は、時代の特徴がよくわかるイラストや写真が多く載っていて、古代〜近現代までの歴史を手軽に知ることのできる冊子です。中でも、現在の地形に古代、中世、近世、近代の道を重ねた地図は一見の価値あり！  
1冊500円で頒布中。海外土産にも最適です。



### 第71号

- 1. 伝えよう！ 府中の魅力
- 2. 伝統文化をつなぐ取組み
- 3. 学びを楽しむ・学びを支える
- 4. ふちゅう東西南北

表紙写真  
くらやみ祭の万灯大会



### 伝統をつなぐ取組み(1) くらやみ祭を盛り上げる「萬燈大会」

もうすぐ5月、毎年恒例のくらやみ祭の季節がやってきます。神輿渡御がメインですが、一連の行事のなかで、今回表紙で取り上げた「萬燈(万灯)大会」も人気です。そこで、この大会を主催する大國魂神社青年大祭委員会の滝島文一会長にお話を伺いました。

「もうすぐ5月、毎年恒例のくらやみ祭の季節がやってきます。神輿渡御がメインですが、一連の行事のなかで、今回表紙で取り上げた「萬燈(万灯)大会」も人気です。そこで、この大会を主催する大國魂神社青年大祭委員会の滝島文一会長にお話を伺いました。

### 学びを楽しむ・学びを支える その① 野外活動体験が子どもの生きる力になる！

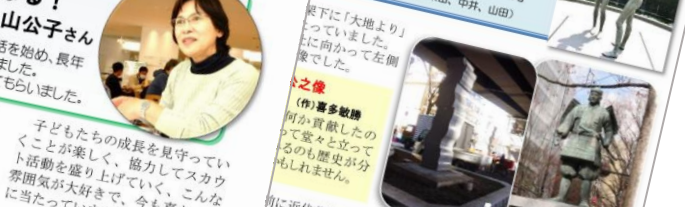
「ボーイスカウト府中第6回 団委員長 上山公子さん  
ご自分のお子さんが小さな時からボーイスカウトの活動のお世話を始め、長年日さんにお世話になりました。



「ボーイスカウト府中第6回 団委員長 上山公子さん  
ご自分のお子さんが小さな時からボーイスカウトの活動のお世話を始め、長年日さんにお世話になりました。

### ふちゅう東西南北 アート作品巡り2 府中駅〜郷土の森公園

今回の作品巡りは、集合しやすい府中駅を起点として、市役所、下河原緑道から新田川緑道、郷土の森公園までを、アートとの出会いを求めて歩いてみました。帰りは分倍河原駅経由府中駅までちゅうバスが利用できます。(渡辺、奥野、鈴木、井口、桑田、中井、山田)



「今回の作品巡りは、集合しやすい府中駅を起点として、市役所、下河原緑道から新田川緑道、郷土の森公園までを、アートとの出会いを求めて歩いてみました。帰りは分倍河原駅経由府中駅までちゅうバスが利用できます。(渡辺、奥野、鈴木、井口、桑田、中井、山田)

「今回の作品巡りは、集合しやすい府中駅を起点として、市役所、下河原緑道から新田川緑道、郷土の森公園までを、アートとの出会いを求めて歩いてみました。帰りは分倍河原駅経由府中駅までちゅうバスが利用できます。(渡辺、奥野、鈴木、井口、桑田、中井、山田)

写真(左から)花づくり/花つけ/組み立て

#### ◆府中囃子

府中囃子は、長い歴史と伝統を持つふるさと府中の郷土芸能です。  
府中囃子には、目黒流と船橋流の二つの流派があり、大國魂神社を中心にして西側が目黒流、東側が船橋流に分かれています。調子は、目黒流の賑やかさに対して船橋流の優雅さと、それぞれ特徴があります。  
府中囃子の伝承普及は、昭和41年に結成された「府中囃子保存会」が行っています。



#### <取材後記>

皆さんのお話を聞いて、子どもと共に成長される様子が感じられました。頼もしく感じながら、ボーイスカウトの活動の中に取り入れてほしいものだと話しながら、大いに盛り上がりました。  
便利グッズに囲まれた現代社会にあっても、防災・忍耐・協働が学べる意味でも有意義な経験になるだろうと思います。(山田時子)

「今回の作品巡りは、集合しやすい府中駅を起点として、市役所、下河原緑道から新田川緑道、郷土の森公園までを、アートとの出会いを求めて歩いてみました。帰りは分倍河原駅経由府中駅までちゅうバスが利用できます。(渡辺、奥野、鈴木、井口、桑田、中井、山田)